

3 . 財務の概要

【はじめに】

本法人設置校の一つである東京国際大学は 5 年後の平成 27 年度に創立 50 周年を迎えます。節目の年を迎えるにあたり、平成 22 年度はまさに全教職員が「改革と創造」に取り組む改革元年です。

財務面に関しては、厚い基本金をベースに、建学以来の「無借金経営」を続けていますが、更に強固な財政基盤を築くためのスタートの年と位置付けています。過去の資金運用により生じた資産の減少に対して確りした対応策を施すと共に、内部統制の強化による正しい財務運営体制を築き、収支バランスのとれた健全な財務状況を実現するために「財政再建の中期プラン」を策定し実行してまいります。一方で、来年 4 月の新学科設置や、最高水準のスポーツ関連施設建設等、戦略的投資を積極的に展開し、「公德心を体した国際人」養成に相応しい環境整備を、着実に実行しています。

【平成 21 年度決算の概要】

学校法人の財源は、その大半が学生・生徒（父母）からの学費、受験料、寄付金および国・地方公共団体からの補助金などの貴重な資金によって賄われています。それらの収入を見積もり、効率的に教育研究活動、施設設備の改善や充実等に充てる計画が予算であり、その計画の実行結果が決算です。

本法人の平成 21 年度決算の概要は、以下のとおりです。

(1) 資金収支計算

資金収支計算書は、学校法人のその会計年度のさまざまな活動に対応する全ての収入及び支出の内容を明らかにし、また支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするものです。

その年度の教育研究活動や、これに付随する活動に対応する、すべての収入と支出の内容を明らかにし、また現金預金の 1 年間の動きを表すものです。

実際の資金の収入と支出は、前年度や翌年度に行われていても、その年度の活動に対応したものであれば、すべて含まれます。



資金収支計算について、主な内容をご報告します。

平成 21 年度資金収支計算書

(収入の部)

(単位：千円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
学生生徒等納付金収入	6,915,923	6,980,215	64,292
手数料収入	115,575	124,361	8,786
寄付金収入	26,383	29,002	2,619
補助金収入	735,242	691,987	43,255
資産運用収入	529,122	788,776	259,654
資産売却収入	5,254,497	3,174,230	2,080,267
事業収入	330,517	256,420	74,097
雑収入	543,453	343,227	200,226
前受金収入	1,440,350	1,549,859	109,509
その他の収入	2,053,303	12,147,257	10,093,954
資金収入調整勘定	1,873,634	1,746,981	126,653
前年度繰越支払資金	4,237,717	3,431,268	806,449
収入の部合計	20,308,448	27,769,621	7,461,173

安全な資産運用ウエイトを高めています。従って、利息・配当金収入は低下傾向にあります。

前年度はリスク性商品の償還が中心でした。当年度は安全な資産への運用に切替を進めています。具体的には短期国債の売買取引が大半です。

来年 4 月の新学科新設や設備拡充の為に昨年大きな投資を行いました。世界的な指導者が多数いる本学では、今年度もグラウンド整備等の施設拡充を図ります。これによりスポーツ関連施設の支出が増加しました。素晴らしい施設が出来つつあります。是非一度ご覧になっていただければと思います。

(支出の部)

(単位：千円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
人件費支出	5,581,484	5,241,133	340,351
教育研究経費支出	2,380,931	2,448,277	67,346
管理経費支出	1,324,065	1,358,719	34,654
施設関係支出	2,707,697	1,298,604	1,409,093
設備関係支出	152,578	210,887	58,309
資産運用支出	5,189,517	10,512,720	5,323,203
その他の支出	606,043	3,012,749	2,406,706
資金支出調整勘定	1,249,359	551,185	698,174
次年度繰越支払資金	3,615,493	4,237,717	622,224
支出の部合計	20,308,449	27,769,621	7,461,172

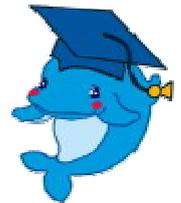
前年度は、金融取引に伴う保証金差入れを行いましたでしたが、同年度中に解除しました。

(2) 消費収支計算

消費収支計算書は、その会計年度の帰属収入（学校法人の経営から生ずる学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金、資産運用収入、資産売却差額、事業収入などの収入で、借入金など負債となる収入は除く）から基本金組入額（校地、校舎、機器備品、図書などの取得、あるいはそれらの将来における取得のための積立額など）を差引いて消費収入を計算し、消費収入と消費支出（その会計年度において消費する物品の取得又は用役の対価に基づいて計算された額で、人件費、教育研究費、管理経費、資産処分差額、減価償却費などの支出）とを比較して、消費収支の均衡状態を知り、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示す計算書となります。

帰属収入は、学生生徒からの納付金や、補助金など、本来的に学校法人に帰属する収入のことで、借入金のよ
うに返済を要する「収入」は含まれません。

基本金とは学校を設立する際に、寄附者から受け入れた寄附金を基とし、その後学校の事業活動によって留保した収入を組み入れることで、学校の財産基盤を裏付けているものです。学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために、帰属収入から組み入れられます。



また消費収支計算書は、企業会計でいえば、損益計算書に相当しますが、損益計算書はその企業のその期の利益を示す計算書であるのに対し、消費収支計算書は、学校法人の教育・研究活動の健全性や持続性を示す計算書であるといえます。

消費収支計算について、主な内容をご報告します。

平成 21 年度消費収支計算書

(収入の部)

(単位：千円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
学生生徒等納付金	6,915,923	6,980,215	64,292
手数料	115,575	124,361	8,786
寄付金	40,130	41,147	1,017
補助金	735,242	691,987	43,255
資産運用収入	529,122	788,776	259,654
資産売却差額	180,567	191,138	10,571
事業収入	330,517	256,420	74,097
雑収入	543,453	344,977	198,476
帰属収入合計	9,390,529	9,419,021	28,492
基本金組入額合計	391,333	5,073,326	4,681,993
消費収入の部合計	8,999,196	4,345,695	4,653,501

現在在学学生は 6000 名
あまりいます。学生の
8 人に 1 人が留学生で
す。是非国際性豊かな
本学キャンパスに来て
ください。

安全な資産での運用
ウエイトを高めつつ
あり、利息・配当金
収入は低下傾向にあ
ります。

P18 に記述した通り
です。

(支出の部)

(単位：千円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
人件費	5,312,539	5,406,875	94,336
教育研究経費	3,514,750	3,480,025	34,725
管理経費	1,395,907	1,422,374	26,467
資産処分差額	1,545,368	6,719,214	5,173,846
徴収不能引当金繰入額	34,800	-	34,800
徴収不能額	1,349	-	1,349
消費支出の部合計	11,804,713	17,028,488	5,223,775
当年度消費支出超過額	2,805,517	12,682,793	9,877,276
前年度繰越消費支出超過額	15,517,909	10,835,116	4,682,793
基本金 取崩額	0	8,000,000	8,000,000
翌年度繰越消費支出超過額	18,323,426	15,517,909	2,805,517

過去に購入したリス
ク商品の損失処理を
昨年来進めており、
ほぼリスク商品の処
理を終えました。今
後は過年度のように
大幅な損失処理をす
る事はありません。

前年度は計画的な施設
拡充に備えて一般目的
の基本金を取り崩し、
設備拡充など特定目的
の基本金への振替を行
いました。
世界的な指導者に誰が
いるか資料パンフレッ
トをご覧ください。
今年はサッカー部が天
皇杯埼玉県予選で優勝
し、埼玉県代表となり
ました。

(単位：円)

帰属収支差額	2,414,184,513	7,609,467,247	5,195,282,734
--------	---------------	---------------	---------------

当年度までは、上記処理に伴う損失計上が
負担となりましたが、過去の負の遺産処理
は峠を既に超えています。

(3) 貸借対照表

貸借対照表について、その主な内容をご報告します。

平成 21 年度末 (平成 22 年 3 月 31 日) 貸借対照表

(資産の部)

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	54,353,770	54,551,054	197,284
有形固定資産	36,728,249	35,090,345	1,637,904
その他の固定資産	17,625,521	19,460,709	1,835,188
流動資産	4,073,562	5,961,030	1,887,468
合計	58,427,332	60,512,084	2,084,752



スポーツ関連施設の充
実を計画的に遂行して
おり、目的に合った基
本金間の振替を行って
おります。

(負債の部・基本金の部・消費収支差額の部)

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	2,772,545	2,272,638	499,907
流動負債	2,003,253	2,173,728	170,475
負債の部合計	4,775,798	4,446,366	329,432
基本金の部	71,974,960	71,583,627	391,333
消費収支差額の部	18,323,426	15,517,909	2,805,517
合計	58,427,332	60,512,084	2,084,752



リース契約未払金のう
ち 1 年を超える未払金
は長期負債計上にする
会計ルールで増えてい
ます。
野球部寮、サッカー部
寮、ソフトボール寮な
ど大学スポーツの極限
まで挑戦する学生アス
リートの為の学生寮充
実をしています。
きれいで上質な学生寮
を是非見て下さい。

(単位：千円)

純資産	53,651,534	56,065,718	2,414,184
-----	------------	------------	-----------

純資産 = 資産 - 負債 (= 基本金 + 消費収支差額)

以上